



# Lefier

## ルフィエール



カウンターでお客を迎えるのはオーナーソムリエの横森優太氏と、ガラス扉輝く171本収容の大型セラー「ルフィエールC410」。主張しすぎないシンプルなデザインで、バックカウンターもすっきりとした印象に

東京都多摩市、小田急永山駅・京王永山駅各駅から歩くこと約10分。のどかな芝田川の畔に2021年9月に誕生した「wine time GiO (ワインタイムジオ)」は、周辺エリア随一となる本格的ワインバーだ。

「これまで都心のイタリアンを中心に働いてきましたが、妻の地元である多摩市に引越し、開業しました」と、オーナーソムリエの横森優太氏。

自然光が入る半地下の店内はL字型のカウンター6席だけ。多摩市近隣在住で都心勤務の

比較的金に余裕のある層などを中心に、上顧客を掴む。ワインの保管はカウンター内の『ルフィエールC410』に赤ワインを、外の『ルフィエールC260』に白ワインを、コールドテーブルに泡ものなどという3カ所だ。それぞれ設定温度は15℃、9℃、5℃。

「開業にあたり検討していた他社製セラーに比べ、ルフィエールは約半値という価格。コンプレッサー式で機能がシンプル、操作もわかりやすく、171本、94本という大容量。棚板の引き出しがスムーズなのも気に入っています」

### 大容量でもお手頃価格。

### 機能性十分なシンプルセラー

LED庫内灯を備えたルフィエールは入店前からエントランス越しに美しく見え、本格的ワインバーの誕生を待っていた初来店客の期待感は一層高まる。テーマカラーの紫のクロスが張られたどのシートに座っても、磨き上げられたグラス類とともに目に入る、ガラス扉が輝く2台のセラーは店の顔だ。

「近隣でここまで本格的なセラーを擁した飲食店は少なく、『家庭にも欲しい』というお客さまの声もよく伺います」

ワインの価格はバイ・ザ・グラスで8000〜50000円、ボトル売りで40000〜6万円で、周辺飲食店とは一線を画す高級業態。

「ワインに少しでも興味のある人に来てもらい、気持ちのいいワインタイムを過ごしていただきたい」と横森氏。昼夜通してワインオベだが、その相棒こそこの2台のルフィエールなのである。



カウンター外にはもう1台「ルフィエールC260」を設置。カウンター内の「C410」を赤ワイン専用、こちらを白ワイン専用として温度帯をわけて使用する



棚板は奥と手前の2列配列。スライドレール付きで引き出しもスムーズ。「太いプルコーニュタイプのボトルでも、ボルドータイプを1本交えれば横一列で計6本配置でき、重宝しています」と横森氏



#### 『Lefier C410』

本体サイズ：  
W595 × D665 × H1830mm  
収容本数：171本  
棚板枚数：14枚  
設定可能温度帯：5～20℃  
冷却方式：コンプレッサー方式  
価格：24万2000円（税込）



#### 『Lefier C260』

本体サイズ：  
W595 × D665 × H1195mm  
収容本数：94本  
棚板枚数：7枚  
設定可能温度帯：5～20℃  
冷却方式：コンプレッサー方式  
価格：16万2800円（税込）



#### wine time GiO

住所：東京都多摩市諏訪1-1-1 B1F  
TEL：050-8883-0134  
営業時間：12:00～0:00 (23:00LO)  
定休日：月曜